

事務事業評価シート

(H.29)No.	4256	(H.28)No.	4256
-----------	------	-----------	------

事務事業名	青少年センター音響設備改修事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	西山 正彦	

会計区分	事業コード	509201
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	青少年センター音響設備改修事業	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 青少年センター費	青少年センター音響設備改修事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	3	市民文化の創造
	施策	1	文化振興
重点プロジェクト	3.生涯現役プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	青少年センター(アドバンスコープADSホール)において、多様で優れた文化芸術の鑑賞機会を提供でき、また市民の芸術文化活動を支える拠点施設として利用できるよう、適切な改修を行います。
事業内容	青少年センター(アドバンスコープADSホール)の老朽化による音響設備の改修事業です。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	音響設備等改修工事 0千円	音響設備等改修工事 60,000千円		

	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
	—	—	—

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		0千円		60,000千円			
内訳 (千円)	国・県支出金			20,000			
	地方債		0	40,000			
	その他()						
	一般財源	0	0	0	0	0	0
人工数	職員		0.00人	0.15人			
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	1,125千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	0千円	0千円	61,125千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)	青少年センター(アドバンスコープADSホール)は昭和58年の開館以来33年が経過し、竣工時に設置された舞台音響設備の老朽化が顕著となっています。設備の取り換え工事を実施し、良好な施設環境を整え、利用促進を図る必要があります。市民文化発表の場である青少年センターの施設環境を良好に維持することで、市民文化の向上に寄与します。
------------------------------------	---

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
発電用施設周辺地域振興事業費の補助金を受け、改修工事を平成29年度に行います。良好な施設環境の整備を進めるとともに、引き続き施設の適正管理に努めます。	